2019 年度　　授業概要

科目名	医学概論							授業の種類	講義	必修・選択		必修
授業回数	8	回	時間数	15	時間	1	単位	配当学年時期		1年	前期	

【授業の目的・ねらい】
リハビリテーションにつながるまでの医学の歴史や倫理を知ることにより、医療・医学に強く関心を持つ

【実務者経験】

【授業全体の内容の概要】
医学の歴史、医療倫理、日本の医療に関連する最近のトピック

【授業終了時の達成課題（到達目標）】
リハビリテーションを包含する医学・医療を幅広く捉えられる

回数	講義内容	準備物(教材)
1	医療・医療職とは	
2	医療・医学の歴史、医療倫理	
3	人間行動学（喫煙・喫茶行動、飲酒行動）	
4	人間行動学（薬物乱用行動、麻薬と覚せい剤）	
5	人間行動学（医療事故の行動分析）	
6	人間行動学（終末期医療）	
7	人間行動学（脳死と臓器移植）	
8	マイノリティ	
	定期筆記試験	

【使用教科書・教材・参考書】
系統看護学講座　医学概論（著者名：日野原重明　出版社：医学書院）
医療と人間行動学（著者名：田所作太郎　出版社：協同書院）

【準備学習・時間外学習】
毎回の授業で感想文などの課題だけでなく、日ごろから医療や医学に関する倫理的な内容の記事やニュースなどに目を向けておくこと。

【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】
試験の結果を100点満点として成績を評価する。
課題の評価を50点、定期試験を50点として合計100点とする。
60点以上の場合に科目を認定する。